

平成28年度決算に係る審議を踏まえた「意見・提言」

【重点事項】

1 財政運営について

厳しい財政状況の中、引き続き財政健全化に取り組むとともに、税源のかん養につながる効果的な施策を展開すること。

2 地域創生の推進について

「もうひとつの京都」事業をはじめ地域創生の推進にあたっては、地域の資源や特色を活かしながら、市町村等との連携による持続的かつ効果的な取組を一層進めること。

【部局別事項】

〈知事直轄組織〉

1 国際交流の推進について

就職支援など留学生支援の充実に努めるとともに、友好提携先をはじめとする国際交流を一層推進すること。

2 職員の人材育成について

複雑かつ多様な行政課題に的確に対応するため、ベンチャー型職員育成事業など、職員の能力発揮のための効果的な取組を一層推進すること。

3 広報の充実について

きょうと府民だよりやホームページなどを通じ、引き続き創意工夫を凝らした戦略的かつ効果的な府政情報の発信に努めること。

〈総務部〉

1 市町村支援について

市町村未来づくり交付金の有効活用等により、厳しい財政状況にある市町村の支援に努めること。

〈府民生活部〉

1 防災対策の推進について

府民の安心・安全を確保するため、関係機関との連携のもと、地域の防災対策や危機管理体制の更なる充実に努めるとともに、若者や女性の消防団への加入促進の取組を推進すること。

2 原子力防災対策について

避難道路の整備、訓練の実施など、原子力防災対策の一層の強化を図ること。

3 地域力の再生について

地域の課題解決力向上を図るため、地域力再生に取り組む活動や、まちの公共員等への支援を一層充実すること。

4 女性の活躍推進について

地域や職場で女性が一層活躍できるよう、地域プラットフォームやマザーズジョブカフェ、京都ウィメンズベースによる支援を一層充実するなど、きめ細やかな取組を推進すること。

5 青少年の健全育成の推進について

青少年の健全育成のため、インターネットトラブルに対する未然防止対策等の充実や、ひきこもりからの自立支援に向けた取組を一層推進すること。

〈文化スポーツ部〉

1 文化の振興について

市町村等と連携し、魅力ある地域の文化を広く発信するなど、京都の文化の継承と振興を図ること。また、京都学・歴彩館の機能の充実を図るとともに、利用者の利便性の向上に一層努めること。

2 大学・学生の力を活かした地域活性化について

地域との連携や交流を促進するなど、大学・学生の力を活かした地域の活性化につながる取組を一層推進すること。

3 スポーツの振興について

2020年東京オリンピック・パラリンピックやワールドマスターズゲームズ2021関西など、国際大会の開催を見据え、市町村等と連携のもと、スポーツ振興の取組を一層推進すること。

〈共管：文化スポーツ部、健康福祉部〉

1 府立医科大学附属病院における虚偽有印公文書作成・同行使の疑い事案について

外部調査委員会の報告に基づく京都府の指導を受け、附属病院が速やかな改善を図るとともに、公立大学法人がコンプライアンス指針を策定することにより、府民の信頼回復ができるよう支援すること。

〈環境部〉

1 エネルギー政策の推進について

将来に向けたエネルギーの安定確保を図るため、再生可能エネルギーの導入拡大と、京都舞鶴港など地域でのエネルギー自立化に向けた施策を一層推進するとともに、水素エネルギーの活用や天然ガス受入基地等のインフラ誘致、メタンハイドレートの開発など、新たなエネルギー施策を一層推進すること。

2 廃棄物対策の強化について

産業廃棄物等の不法投棄を防止するため、監視や指導の強化を図るとともに、事業者の3R（発生抑制・再使用・再生利用）の取組を促進すること。また、海岸漂着物への対策を強化すること。

〈健康福祉部〉

1 総合的な少子化対策について

子育て世帯の経済的負担軽減や、保育・子育て人材の確保・育成に向けた取組を推進するなど、関係機関との連携のもと、総合的な少子化対策を一層推進すること。

2 高齢者支援について

高齢者が安心して暮らすことができるよう、関係機関が連携して介護・福祉人材の確保・育成等を図るとともに、健康長寿に向けた取組を一層推進すること。

3 障害者施策の充実について

障害児や障害者がそれぞれ必要な支援やサービスを適切に受けることができるよう、障害者施策の一層の充実を図ること。また、ヘルプマークの更なる周知に取り組むこと。

4 医療提供体制の充実について

どの地域においても、府民が安心して必要な医療が受けられるよう、地域の実情に応じた医師確保など、地域医療体制の充実を図ること。また、適切な医療が確保されるよう、引き続き医療機関の指導に努めること。

〈商工労働観光部〉

1 観光振興・商店街対策について

府内各地の観光資源を活用し、市町村等との連携を図りながら、国内外からの観光客の集客に努めること。また、地域の実情を踏まえた商店街活性化の取組を引き続き推進すること。

2 京都産業の発展について

京都産業の活性化を図るため、人材育成・販路開拓など伝統産業やものづくり産業に対する支援を一層推進するとともに、中小企業支援を更に充実すること。

〈共管：商工労働観光部、建設交通部〉

1 京都舞鶴港の振興について

京都舞鶴港の物流拠点としての基盤整備や利用促進に向けた取組を進めるとともに、外航クルーズ船の誘致や同港からの乗船客増加に向けた取組を一層進めること。

〈農林水産部〉

1 京のブランド産品などの京都産農林水産物の振興について

京野菜や京都産和牛などの生産支援やブランド力の向上に努め、国内外での一層の販路及び消費の拡大に取り組むこと。また、地域特有の品種を守るため、主要農作物種子法の廃止後も、必要な対応を行うこと。

2 農業・農村の振興について

新規就農者をはじめとする多様な担い手確保の支援を図り、府内の農業・農村の振興に一層努めること。

3 有害鳥獣対策について

有害鳥獣による深刻な農作物被害の更なる軽減に向け、防護柵の整備など地域の実態を踏まえた効果的な取組を一層推進すること。

4 森林・林業対策について

森林の多面的機能が活かされるよう、「豊かな森を育てる府民税」による財源を有効活用するなど、森林の整備・保全や府内産木材の利用促進に一層取り組むこと。

〈建設交通部〉

1 河川等の整備の推進について

府民の安心・安全を確保するため、河川改修などの治水対策を着実に推進するとともに、海浜の保全に努めること。

2 地域公共交通の取組について

府民生活の利便性の向上を図るため、地域の実情に応じた公共交通の運営・維持に向けた取組を推進するとともに、鉄道駅舎のバリアフリー化等の整備を着実に推進すること。

3 新たな時代に応じた府営住宅の整備等について

次世代下宿や子育て世帯向け住宅の拡充など、少子高齢化に伴う多様な府民ニーズに応じた住宅施策を推進すること。

4 道路整備の推進について

地域の活性化や利便性向上、府民の安心・安全の確保のため、国や市町村等と連携の上、道路整備・改良を着実に進めるとともに、計画的な維持管理に努めること。

〈教育委員会〉

1 府立高校の充実について

地域の特色を活かした人材の育成など、魅力あふれる学校づくりを推進し、高校教育の充実に努めること。

2 子どもの学力向上と健やかな育成について

京都式少人数教育をはじめ、子どもの学力向上のための取組を充実させるとともに、課題を抱える子どもたちの健やかな育成を図るための各種施策を一層推進すること。

3 いじめ・不登校防止対策について

関係機関との連携や子どもたちの実態に合わせた相談体制の充実などに取り組み、いじめや不登校の未然防止、早期発見、早期解決に向けた施策を一層推進すること。

〈公安委員会〉

1 地域防犯体制の充実・強化について

府民の安心・安全を守る拠点である交番等について、地域の実情を踏まえながら、計画的な整備を着実に進めるとともに、様々な防犯対策に総合的に取り組み、府民の安心・安全の確保に努めること。

2 サイバー犯罪・特殊詐欺対策の推進について

サイバー犯罪や特殊詐欺の取締りの強化とともに、地域や関係機関との連携を図りながら、未然防止に向けた啓発、相談活動などの取組を一層強化すること。